

# NEWS RELEASE

キヤノン株式会社  
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

## 上位機種<sup>※1</sup>の高画質と静音化を継承し幅広い用途に対応するエントリーモデル 大判インクジェットプリンター “imagePROGRAF TA-30/TA-20” を発売

キヤノンは、大判インクジェットプリンター「imagePROGRAF（イメージプログラフ）」の新製品として、A0 ノビ対応の “TA-30”、A1 ノビ対応の “TA-20” を、2019 年 10 月 10 日より発売します。



imagePROGRAF TA-30



imagePROGRAF TA-20

CAD 市場・ポスター市場に向け、エントリーモデルの imagePROGRAF TA シリーズを新たに展開します。ハイエンドモデルのコア技術を継承しエントリーモデルながら上位機種と同等の高画質プリントを実現します。設計事務所やデザイン事務所、学校や病院、小売店や一般オフィスで出力される図面やポスター、グラフィックスなど、さまざまな印刷用途に一台で対応できるコストパフォーマンスに優れた本シリーズを投入することで、幅広い大判プリントニーズに応えます。

### ■ コア技術「Air Feeding System」と 5 色顔料インク「LUCIA TD」による高画質プリント

「imagePROGRAF」シリーズに搭載されているコア技術「Air Feeding System」の搭載により、印刷時にエア吸引で用紙の浮きを抑え平らに搬送することができます。これにより、プリントヘッドと用紙との距離を一定かつ平行に保つため、ロール紙に巻癖がある場合でも高精度なインク着弾が可能となり、高画質プリントを実現しています。さらに、5 色顔料インク「LUCIA TD」を採用し、普通紙での細線や文字の鮮明な再現、光沢紙での高発色を実現し、高精細な図面や色鮮やかなポスターなど多様な印刷物を高画質に出力できます。

### ■ 静音化やコンパクト設計など小規模オフィスにおける快適なプリント環境の実現

内部構造の見直しやカッター性能の向上などにより静音化を図り、印刷時に発生する稼働音約 42dB を達成し、“TA-30” は同クラスの従来機種と比べ稼働音を約 74%削減<sup>※2</sup>しています。小さな稼働音に加え、コンパクト設計により“TA-20” は机の上に置いて使用することもでき、スペースに限りのある小規模なオフィスや店舗で使用する場合でも、設置場所の選択肢が広がり、快適な大判プリント環境を実現します。

| 製品名                | 希望小売価格 | 発売日              |
|--------------------|--------|------------------|
| imagePROGRAF TA-30 | オープン価格 | 2019 年 10 月 10 日 |
| imagePROGRAF TA-20 |        |                  |

※1 imagePROGRAF TM シリーズ。

※2 普通紙、線画・文字、標準モードでの印刷時の音エネルギーを比較した場合。同クラスの従来機種は「iPF770 School（2015 年 8 月発売）」。

● 一般の方のお問い合わせ先 : キヤノンお客様相談センター 050-555-90063  
● imagePROGRAF ホームページ : [canon.jp/imageprograf](http://canon.jp/imageprograf)

## <主な特長>

### 1. コア技術「Air Feeding System」と5色顔料インク「LUCIA TD」による高画質プリント

- ・印刷時、用紙を下から支えるプラテン内部からエアで用紙を吸引し、用紙の浮きを抑え平らに搬送できる「Air Feeding System」を搭載。プリントヘッドと用紙との距離を一定かつ平行に保つことができ、ロール紙に巻癖がある場合でも、用紙をプラテンに吸着して、平らに保持できるため、高精度なインク着弾が可能。色むらや線ずれの少ない高画質プリントを実現。
- ・5色顔料インク「LUCIA TD」を採用。特性の異なる2種類のブラックインクを用紙の種類に応じて自動で使い分けるため、多様な用紙でさまざまな印刷物を高画質にプリント可能。
- ・CAD用途に適したマットブラックインクにより、インク受容層のない普通紙での図面においても、にじみを抑え、細線や文字をくっきりと鮮明に再現。
- ・ポスター用途に適したカラーインクとブラックインクにより、普通紙からコート紙、光沢紙まで、多様な用紙において色鮮やかな高画質ポスターを実現。



Air Feeding System イメージ

### 2. 静音化やコンパクト設計など小規模オフィスにおける快適な大判プリント環境の実現

- ・印刷時に発生する動作音について、プリンター内部の構造やファン／カッターを見直すことで静音化を図り、稼働音約 42dB を達成。“TA-30”は同クラスの従来機種と比べ稼働音を約 74%削減。快適な大判プリント環境を実現。
- ・“TA-20”は机の上に置いて使用することも可能。スペースに限りのある小規模な設計事務所などで使用する場合でも、プリンターの設置場所の選択枝が拡大。
- ・さまざまな印刷用途に一台で対応し、幅広いプリントニーズに対応。例えば、設計事務所では図面だけでなく、クライアント向けのプレゼン資料やパース図、工程管理表などの高画質プリントが可能。



設置イメージ



設計事務所での使用イメージ



学校での使用イメージ

### 3. 快適な操作性と高い生産性

- ・カラー液晶タッチパネルを採用し、直観的な操作が可能。
- ・本体上面のカバーに透明の窓を設け、印刷の開始や印刷画像、サイズを簡単に確認可能。
- ・普通紙使用時に、少ないインク使用量で印字するエコノミーモードを搭載。普通紙での図面、ポスターなどの作成において、低ランニングコストを実現。
- ・プリントボリュームが少ないユーザーのニーズに応え、55ml容量の少量インクタンクを採用。
- ・一定量のインクを蓄えるサブインクタンクを搭載しているため、インクタンク中のインクを最後まで使い切ることが可能。印刷中にメインのインクタンクが空になっても、サブインクタンクから自動でインクを供給するため、印字中でもインク交換ができ、ダウンタイムの発生を防止。
- ・用紙端部を検知するセンサーのアルゴリズムの進化により、余白調整精度が向上。すべての定型ロール紙幅／カスタムロール幅でフチなし印刷<sup>※1</sup>に対応。プリンターの印刷可能対応幅において、任意の紙幅でフチなし印刷が可能。
- ・プリンターの使用状況や消耗品の残量を、インターネット経由でリアルタイムに把握できるオンラインサポートサービス「NETEYE（ネットアイ）<sup>※2</sup>」に対応。エラーや故障を的確に把握できるため、修理にかかる時間を減らし、機械の停止時間を削減。また、インクが少なくなったことを通知するメールが事前に管理者に届くため<sup>※3</sup>、インクの発注漏れ防止に貢献。



印刷中のインク交換イメージ

※1 微細なフチが視認される場合があります。  
※2 法人向けサービス。別途申し込みが必要。  
※3 カートリッジ・クイック発注サービス。別途申し込みが必要。

### 4. 多言語での高品位ポスターの簡単作成をサポート

- ・「PosterArtist Lite<sup>※1</sup>」で簡単にポスターの作成が可能。ポスターで頻繁に使用される約 950 のフレーズを 13 言語<sup>※2</sup>に翻訳したフレーズ集や約 60 種類の多言語ポスター用テンプレート、案内ポスターに便利な約 160 種類のピクトアイコンを収録。複数言語のポスターを簡単かつ効率的に作成可能。
- ・学校での教材や掲示物を効率的に作成するのに便利な 130 点のテンプレートと 520 点のイラストを収録した「PosterArtist 学校向けイラスト素材集<sup>※3</sup>」を提供。
- ・「PosterArtist Lite」で作成したポスターデータを「Easy-PhotoPrint Editor<sup>※1</sup>」にインポートが可能。例えば、小売店チェーンの本店で「PosterArtist Lite」でポスターを作成し、各支店でモバイル端末から「Easy-PhotoPrint Editor」を使用して出力することが可能。

※1 別途ダウンロードが必要（無償）。  
※2 日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、タイ語、インドネシア語。  
※3 教育機関向け。別途申し込みが必要（無償）。

### 5. 充実したソフトウェアの提供

- ・「Direct Print & Share<sup>※</sup>」により効率的な大判出力が可能。PDF、TIFF、CAD アプリケーションのページ記述言語である HP-GL/2 などファイル形式の異なる複数ファイルを、個々の専用アプリケーションを起動することなく、印刷が可能。サムネイル画像による印刷ジョブの確認、印刷設定の登録やジョブ履歴の自動保存などにより、作業効率の向上に寄与。
- ・「Free Layout plus<sup>※</sup>」により、Microsoft Office などのアプリケーションで作成した文書から大判サイズの掲示物が簡単な操作で作成可能。タイリング機能を搭載し、分割数とのりしろ幅を指定するだけで、プリンターの幅を超える迫力のある特大ポスターも簡単に作成可能。
- ・「Accounting Manager<sup>※</sup>」により、プリンターのジョブ履歴から印刷枚数やインク・用紙の使用量の把握が可能。印刷物の原価管理やコスト集計などに便利。

※ 別途ダウンロードが必要（無償）。

## ＜大判インクジェットプリンターの市場動向＞

CAD 図面のカラー化需要の高まりや、建築、土木、製造など個々の現場での分散出力ニーズの増加傾向により、大判インクジェットプリンターによるCAD 図面の出力機会は増えています。また、業務効率の改善や即時性などから、従来は外部に委託していたポスターなどの大判出力物を内製化しようとするニーズも高まりつつあります。大判インクジェットプリンターの2018年の販売台数は世界で約22万8千台、国内で約2万4千台でした。2019年も前年並みの販売台数を見込んでいます。（キヤノン調べ）

\* A1 以上の用紙サイズに対応する水性大判インクジェットプリンターにおいて。

## ＜主な製品仕様＞

各モデルの製品仕様の詳細は、ホームページをご参照ください。

- \* Microsoft Office は米国マイクロソフト社の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- \* その他、記載されている会社名、製品・サービス名は一般に各社の商標または、登録商標です。